

エルツおもちゃ博物館・軽井沢 2026 年春夏展

お問い合わせ

エルツおもちゃ博物館・軽井沢

【TEL】0267-48-3340

【E-mail】info@museen.org

【企画展サイト】<https://museen.org/news/3807/>

ドイツのいろいろ人形 後期

ドイツ・エルツ地方を代表する「くるみ割り人形」や「パイプ人形」
ドイツのパペットやぬいぐるみなどをご紹介します！



木工おもちゃの名産地として知られるドイツ・エルツ地方。エルツ地方を代表するおもちゃに「くるみ割り人形」「パイプ人形」があります。これらの人形はユニークなしくみとデザインを持っています。

後期展からは、前期展と内容が変わり、くるみ割り人形の展示数が増えました！オーソドックスな赤い兵隊のくるみ割り人形はもちろん、「こんな色合いやモチーフをしたくるみ割り人形があるんだ！」と、その個性をお楽しみください。



また、エルツ地方の木工おもちゃ以外にも、ドイツのパペットやぬいぐるみを幅広くご紹介します。ドイツの教育学者ルドルフ・シュタイナーの思想をもとに作られたウォルドルフ人形をとりまく、ドイツの人形史をかざる工房の人形たちをご覧ください。精巧で美しい作りの人形は、見る人の感情に合わせた表情にも見えるといいます。

そしてパペットからは「バーレーベン」のものを大きくご紹介しています。パペットはおもに舞台や劇に用いられますが、バーレーベンのパペットは持ち主とのコミュニケーションに特化

しているのが最大の特徴です。生産数や購入場所が限られる、希少なパペットの魅力に浸ってみてください。



このほか、エルツ地方の技術を活かした木彫りのミニチュアの世界もお見せします。ぜひ、さまざまな形のドイツの人形文化についてふれてみてください。

エルツおもちゃ博物館・軽井沢 2026 年春夏展

お問い合わせ

エルツおもちゃ博物館・軽井沢

【TEL】0267-48-3340

【E-mail】info@museen.org

【企画展サイト】<https://museen.org/news/3807/>

ドイツのいろいろ人形 後期

【エルツ（erz）とは】

エルツおもちゃ博物館の「エルツ」とは、ドイツ東部、チェコとの国境付近にある「エルツ地方」を指します。この地域では、かつてエルツ山地（2019 年に世界遺産に登録）でとれる鉱物業で栄えた地域でした。エルツはドイツ語で「鉱物」を意味します。

その後、鉱山業を縮小するようになり、現在の木のおもちゃ産業に移行した、少し変わった歴史背景がある地域です。エルツおもちゃ博物館・軽井沢では、こうしたエルツ地方の木のおもちゃを中心に、収集・展示を行っています。

併設のショップでは、実際に木のおもちゃを購入いただくこともできます。



王さまのくるみ割り人形／ Seiffener Volkskunst eG

会期 開催中～2026 年 10 月 5 日（月）

場所 エルツおもちゃ博物館・軽井沢 展示館

開館時間 【5～10 月】9 時 30 分～17 時 ※最終入館は閉館 30 分前

休館日 火曜日 ※7 月～9 月は無休

入館料 大人 800 円、中・高 550 円、小学生 400 円、小学生未満無料

【軽井沢絵本の森美術館のセット券】大人 1,500 円、中・高生 1,000 円、小学生 700 円、小学生未満無料